

東北森林管理局

## 山形森林管理署 もがみ支署通信

## 市町村長と意見を交換 — 国有林野等所在市町村長有志協議会を開催 —



最上町長あいさつ



東北森林管理局長あいさつ

令和2年10月22日(木)、鶴岡市の荘銀タクト鶴岡にて「令和2年度山形県国有林野等所在市町村長有志協議会」が開催されました。参加者は各市町村、東北森林管理局、県内森林管理署等からの計34名です。

はじめに代表世話人の最上町長より、課題を共有しながら森林環境譲与税を活用した森林整備、都市と地方の交流・共生による地方創生に向かう会議にしたいとの挨拶があり、東北森林管理局長の挨拶、重点取組事項の発表を経て、意見交換に移りました。

主な意見として、広葉樹の利用拡大、豪雨災害の未然防止、さらにはイノシシやナラ枯れの対策などの意見・要望があり、それぞれ局署より回答・説明がありました。

新設される県立農林業専門職大学(仮称)で学んだ人材がしっかりと林業で仕事が確保されるように、県・国も対応して欲しいとの意見がありました。

今後とも市町村と県、そして国とが連携し情報を共有して、地域を発展させることが極めて重要であることを改めて認識した協議会でした。

## みんなで楽しく森づくり — 塩根川学校の森の活動 —



期待に胸膨らませて集合



鎌の取扱いの説明



一生懸命鎌を振ります



子供椅子は完成間近

令和2年10月18日(日)塩根川学校の森(真室川町及位地区)において、約40名(うち子供13名)が参加し、森づくり活動が開催されました。この学校の森は平成16年から活動が開催されており、当日は新田真室川町長、加藤支署長の挨拶、主宰者である甌山探究会庄司会長から自然体験を通して人との思いやり、助け合い、地域愛やふるさとの素晴らしさを学ぶ学校の森の活動目的と本日の活動内容の説明がありました。

当日はコロナ対策を行いながら、昨年植栽したミズナラ(ドングリ)の木などの成長を願い、当支署の佐藤首席森林官の作業方法の指導を受けながら、親子で楽しく下草刈りと、木工品制作(子供椅子)を楽しみました。

コロナ禍において、各種イベントが中止となる中、午前中だけの短縮とした活動でしたが、青空の下、親子で楽しく森林とふれあい、遊び学ぶことができました。



カエデ

## 山形森林管理署 最上支署

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11  
TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706



国民の森林・国有林